

## 若者ワークショップ結果概要

■実施概要	
目的	「第6次貝塚市総合計画」の策定にあたり、市民の想いやまちづくりのアイデアを計画に反映させるため、市民参画の観点から、特に若い世代がこれからの貝塚市について市民が自由に語り合う場となるよう、ワークショップを開催しました。
開催日	第1回 令和7年3月18日(火) 参加者数 16名 第2回 令和7年3月21日(金) 参加者数 14名
参加者	チューター、カルバーシティ交換留学生、はたちの集い(OB含む)、学生プロジェクト等
実施内容	《全体テーマ》10年後の自分や家族を想像し、未来の貝塚市の姿を創造しよう 第1回 10年後のあなたと貝塚市の未来を考えよう 第2回 理想的な貝塚市の未来のためにできることを考えよう
実施方法	グループごとにKJ法による検討

## 第1回：10年後のあなたと貝塚市の未来を考えよう

## ■主な意見

10年後の貝塚市のキーワード	具体的な姿
国際交流盛んなまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>■カルバーシティ市の小学校と貝塚市の小学校が姉妹校になってオンラインで交流したり、交換留学している</li> <li>■市民全員に姉妹都市のことを知ってもらう</li> </ul>
わくわくする町、貝塚！	<ul style="list-style-type: none"> <li>■住む人が自分の市に自信を持っている</li> <li>■子どもがいても安心して暮らせる</li> <li>■歩けばわくわくする場所と出会える！（遊ぶところ、カフェ）</li> </ul>
家庭を築き子育てしたいと思えるまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>■山側も海側も移動しやすくなっている</li> <li>■子どもから高齢者まで誰もが暮らしやすいまち(ショッピング、ウォーキング、公園、キャンプ、星)</li> <li>■子どもが様々なことに挑戦できる(教育、医学、動物、スポーツ)</li> </ul>
WE LOVE "KAIZUKA" みんなから愛されるまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子どもが積極的に活動し、好きなことを伸ばし、苦手なことに挑戦できる(例:いつでもスポーツできる、勉強を教えてもらえる)</li> <li>■子どもたちのキャリア支援(子どもに将来の見通しが立てられるような講演会をする等)や子育て支援が豊富</li> </ul>
行きたくなる貝塚市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子どもたちや大人、外国の方など、様々な人々が利用しやすい施設が増える(カフェやジム、公園など！)</li> <li>■交流イベントが多く開催され、ほかの市、国からも人が来る</li> <li>■交通がより便利になり、車を使わなくても移動しやすい</li> </ul>

10年後のまちの姿として、子どもや高齢者や外国人を含め、様々な人が気軽に交流できる、多様性に富んだにぎわいがあるまちが多く挙げられています。また、子どもをはじめとして、誰もが趣味やスポーツを楽しみ、楽しく暮らしている姿が挙げられています。

## 第2回：理想的な貝塚市の未来のためにできることを考えよう

プロジェクト名	具体的な取り組み(☆は若者ができること)
住みたくなる！行きたくなる！魅力いっぱいプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>■だんじりを市全体で盛り上げる。外国人の参加者を増やす</li> <li>■キャンプ場をより豊かにして旅行客を増やす</li> <li>☆交流イベントを開催する</li> <li>☆学プロなどでイベントを主催する、動画を撮り、SNSで発信する</li> </ul>
人と人が支えあう 優しくあたたかなまち プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>■まち全体で「子どもを大切にする雰囲気」をつくる</li> <li>■つげさん公園をつくる(遊具やコートも)</li> <li>■政治・選挙・税金などについて学べるイベントや授業を増やす</li> <li>■勉強できる自習室を無料開室する</li> <li>☆大学生が自習室で教える</li> <li>☆市民どうしで子ども用品のリユース活動をする</li> </ul>
心身共に伸び伸び育つ プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>■土地を活用してバスケ、スケボー、公園でのボール遊び等をできるようにする</li> <li>■子どものうちに多様性・政治など大人になっても役に立つことを学ぶ</li> <li>☆学生スタッフによるスポーツ教室を開く</li> <li>☆10代～20代の若い世代が政治に興味を持ち、選挙参加率UPを図る</li> </ul>
「発展」プロジェクト ～来ぬならば、来させて みせよう、子どもたち～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■善兵衛ランドを拡張する</li> <li>■リユースのおもちゃ等で子どもが遊べる場をつくる</li> <li>☆既存施設を活用した子どもの遊び場づくり</li> </ul>
空き家プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>■空き家をキレイに、自然を生かしたリノベーションを行い、安く宿泊・レンタルできる場やモデルハウスにする</li> <li>☆若い人や学生も多様な経験ができる場として活用する</li> <li>☆リノベーションした空き家はSNSで発信する</li> </ul>

空き家や今ある施設をリニューアルして、新たな交流の場として利活用するアイデア・プロジェクトが多く挙げられており、特に子どもの遊び・学び・居場所につながる場づくりが多く挙げられています。

また、学生や若い世代がイベントや交流の場づくりに関わり、SNS等を通じてPRを行うアイデアも挙げられています。